

## 議長報告（1月28日の議員連絡会以降）

議員連絡会

2015年2月26日（木）

### 【1】主な経過

- 1月28日（水）9時30分 本会議（最終日） 集合写真撮影 議員連絡会 議会運営委員会 政策推進会議全体会  
18時 課長会との懇親会（八仙閣）
- 1月29日（木）13時45分 大阪府高石市議会 議会運営委員会視察受入れ（議会改革）
- 1月30日（金）18時 糟屋地区正副議長・事務局合同意見交換会（八仙閣本店）
- 2月2日（月） 9時 議会事務局に配置された臨時職員に任用書手渡し（副議長）  
13時30分 議長、長崎県五島市議会出張講演 委員会室の工事始まる
- 2月3日（火）9時30分 市民建産委員会 15時 議会報編集特別委員会（協議会・原稿締切）  
滋賀県大津市議会へ政務調査（正副議長）
- 2月4日（水）9時30分 議会報編集特別委員会（入稿） 10時30分 看護大学との打合せ 15時 議運  
16時 正副議長・事務局長定例会（第43回・通算188回）
- 2月5日（木）9時30分 文教厚生委員会 10時 平成27年北筑昇華苑組合議会第1回定例会（第1委員会室）  
19時 福岡東医療センター在り方検討委員会
- 2月6日（金）9時30分 総務委員会 14時30分 総務委員会視察（宗像市）13時30分 社会福祉協議会福祉大会
- 2月7日（土）10時 花鶴3丁目ヘルスステーション事業見学
- 2月9日（月）13時30分 大分県由布市議会広報委員会視察受入れ（議会報）18時 行政区長会お別れ会（快生館）
- 2月10日（火）10時 大分県佐伯市議会広報委員会視察受入れ（議会報） 13時30分 学校ランドデザイン報告会
- 2月12日（木）9時30分 平成27年古賀高等学校組合議会第1回定例会（第2委員会室）  
15時 正副議長・事務局長定例会（第44回・通算189回） 18時 中部十市議長・事務局長懇親会
- 2月13日（金）9時30分 玄界環境組合議会打合せ 14時00分 粕屋北部消防本部職員意見発表会（議長審査委員長）
- 2月14日（土）10時 青少年育成市民会議「少年少女の主張」作文表彰式及び作文発表
- 2月15日（日）9時30分 第20回農業女性と消費者のつどい 13時「ひだまり館」まつり（挨拶）
- 2月16日（月）9時 正副議長・事務局長定例会（第45回・通算190回） 9時30分 議会報編集特別委員会（初校）
- 2月17日（火）10時 西間学長、松尾教授が議場下見 13時30分 玄界環境組合議会第1回定例会（第1委員会室）
- 2月18日（水）11時 花見小6年生の松葉かき見学 16時 自治功労者と市長の懇談会（302会議室、源寿司）
- 2月19日（木）議案発送日 9時30分 粕屋北部消防組合議会第1回定例会（消防本部議場）  
13時30分 定例会前後の市長・副市長と正副議長協議（A応接室）
- 2月20日（金）9時30分 議会報編集特別委員会（第2校） 13時 原田弘吉選管委員長の奥さん葬儀  
15時 海津木苑運営委員会
- 2月22日（日）14時 童謡まつり・こども美術展表彰式
- 2月23日（月）9時 議運正副委員長打ち合わせ 9時30分 議会運営委員会  
13時30分 生涯学習センター起工式 15時 正副議長・事務局長定例会（第46回・通算191回）
- 2月24日（火）9時30分 福岡女学院看護大学とのパートナーシップ協定締結式 10時10分 記念講演（議場）  
12時 補正予算資料要求締切り 13時15分 経営企画課の説明（正副議長、総務正副委員長）  
14時 人権尊重推進委員会全体会議（リーパス大会議室、副議長）
- 2月25日（水）9時30分 議会報編集特別委員会（協議会・責了） 12時 当初予算資料要求締切り

## 【2】経過についての要点報告

- (1) 政策推進会議全体会（第3回）を開催した。（1月28日）役員会でまとめた「古賀市議会災害対応要綱案」、「災害時の議員行動マニュアル」について了解した。
  - ア) 「第8条の表現の精査、第7条、第9条並びに災对本部の議会代表構成についての執行部との協議を経て2月の全協で正式策定」とした。
  - イ) 2月5日に議長、政策推進会議役員会正副会長で総務部長、総務課長、総務係長、主査と協議の場を持った。総務部長はこうした動きを歓迎した。その上で、文言や議会の組織の位置づけについて建設的な意見交換を行った。執行部内部で検討していただき再度協議の場を持つこととした。
  - ウ) 以上から、2月の全協での策定を延期し、3月の議員連絡会後の全協での正式策定を目指したい。
- (2) 議会運営委員会を開催し委員会条例改正案について諮問した。2回の検討を経て次回定例会に議会運営委員会から提出することを合意した。（1月28日、2月4日）
  - ア) 議会報編集常任委員会を設置する委員会条例改正案を議会運営委員会から提出することとなった。あわせて教育委員会制度改正等に伴う文言整理も行う。
- (3) 委員長協議会の合意に基づき議会閉会中の各委員会の所管事務調査をおこなった。
  - ア) 市民建産委員会 2月3日（火） 文教厚生委員会 2月5日（木）  
総務委員会 2月6日（金）
  - イ) 各委員会とも1日間とし、報告は各部長判断で絞ってもらった。
- (4) 会派代表者会議を開催した。（2月13日）
  - ア) 施政方針質疑について従来の方で行うことを合意した。また順番についても内定した。
  - イ) 補正予算ならびに予算の審査特別委員会の正副委員長について協議し内定した。
  - ウ) 次回定例会の議案の状況や人事案件の取り扱いについて協議した。
  - エ) 青少年育成市民会議による議場での作文発表、看護大学とのパートナーシップ協定について確認。
  - カ) 明友会代表から費用弁償廃止について投げかけがあった。各会派代表、議員から次回定例会での条例改正案提出には賛同できないという意見が述べられた。議長から任期中に全協等で議論したいという意向を示した。明友会代表は持ち帰って検討したいと述べた。（そのあと、明友会代表から断念したとの報告を受けた。）
- (5) 青少年育成市民会議による議場での小中学生の作文発表が行われた。（2月14日）
  - ア) 子どもたちの作文内容はたいへん素晴らしかった。
  - イ) 議場での発表は2回目だが、保護者、学校関係者の参加も多く好評だった。（傍聴席は65人）
  - ウ) 議会事務局も積極的に協力した。
- (6) 福岡女学院看護大学とのパートナーシップ協定締結式ならびに記念式典・記念講演を行った。（2月25日）
  - ア) 正副議長、議運委員長が締結式に臨んだ。
  - イ) 記念式典では、中村市長、上野院長から祝辞を頂いた。
  - ウ) 松尾和枝教授が記念講演を行った。古賀市のデータ等をもとに健康寿命延伸に向けた大変素晴らしい講演を聴くことができた。

エ) 傍聴席では事前申し込みの一般市民や行政関係者など約 40 人が聴講してくれた。

オ) KBC テレビがニュースで報道し、朝日新聞が翌日報道した。

**(7) 議会事務局体制強化を求める要望書に基づき、臨時職員が配置された。(2月2日)**

ア) 2月～4月までの3ヶ月間、臨時職員が議会事務局に配置された。副議長が任用書を手渡した。

**(8) この期間に4件の視察を受け入れた。**

ア) 大阪府高石市議会・議会運営委員会。(1月29日、議長、議運委員長)

イ) 大分県由布市議会・広報委員会(2月9日、議長、議会報特別委)

ウ) 大分県佐伯市議会・広報委員会(2月10日、議長、議会報特別委)

エ) 兵庫県赤穂市議会・会派(2月17日、副議長)

**(9) 五島市議会の要請を受け議長が出張講演を行った。(2月2日)**

ア) 古賀市議会の議会改革の歩みについてパワーポイントを使って講演した。

イ) 五島市議会では任期の折り返し地点で、議会基本条例制定に向けた取り組みを推進しようとしていた。議員研修会の結果は長崎新聞で報道された。

**(10) 一部事務組合議会の定例会が行われた。結果はそれぞれ議会トピックスで報告した。**

ア) 2月5日(木)平成27年北筑昇華苑組合議会第1回定例会

イ) 2月12日(木)平成27年古賀高等学校組合議会第1回定例会

ウ) 2月17日(火)玄界環境組合議会第1回定例会

エ) 2月19日(木)粕屋北部消防組合議会第1回定例会

**(11) 定例会前の正副議長と市長、副市長との協議の場を持った。(2月19日)**

ア) 前回定例会の反省点や議会からの要望等を伝えた。

**(12) 「まち・ひと・しごと総合戦略計画」について動きがあった。**

ア) 政府や市議会議長会から創生本部の情報を議会として学習、議論することなどを求めてきた。

イ) 経営企画課長から古賀市における創生本部設置について説明を受けた。(2月24日、正副議長、総務正副委員長)

ウ) 本日、関係資料を配布するとともに、創生本部が作成したDVDを全員で見たいと思います。

**(13) 正副議長で滋賀県大津市議会の視察研修を行った。(2月3日、政務活動)**

ア) 大津市議会の議会改革の主な取り組み(政策検討会議、大学とのパートナーシップ協定、通年議会、議会会議規則の条例化、議員研修会のインターネット中継など)

イ) 議会基本条例(4月1日施行)の特徴(①議会にかかる個別条例を基本条例に整理②議会による条例提案や議案修正に対する市長等の意見陳述の機会の付与③議会BCPを踏まえ災害時の議会の行動基準を明記④大学との連携の推進を明記⑤政策立案機能強化に資するため議会事務局の議会局への改変を明記)

ウ) インターネット議会について100万円以下の経費でスマホやiPadで見られるようにしたが、3000件から7000件もアクセスが増えたとのこと。

**(14) その他**

ア) 議会だより70号の編集作業が行われた。(2月25日に責了)

イ) 学校グランドデザイン報告会に議員11人が参加。(2月10日)

ウ) 生涯学習センター起工式に議員15人が出席。(2月22日)

エ) 三好議員が入院した。(2月15日)

### 【3】今後の主な予定（別紙参照）

### 【4】今後の取り組みについて

#### （1）議会・議員活動について

- ア) 任期中最後の定例会となる平成27年第1回定例会。（2月26日～3月24日）
  - ・施政方針質疑、補正予算審議、予算審議、条例審議
  - ・議会運営委員会が提出する委員会条例改正案について
  - ・一般質問
  - ・最終日本会議終了後の議長あいさつ並びに記念写真について
- イ) 議員の欠員や病欠のもとで今回の定例会は異例の事態となります。  
議会としての責務が全うできるよう最大限努力することを呼びかけます。
  - ・委員外議員制度の活用で常任委員会の審議を補強するよう呼びかけます。会派で委員がいない常任委員会には特に取り組んでいただくようお願いいたします。
- ウ) 予算特別委員会からインターネット中継・録画配信を始める。
- エ) 古賀市議会災害対応要綱案、災害時の議員行動マニュアルについて、執行部との協議を踏まえ、3月の議員連絡会のあとに全協を開催・協議し策定を目指す。
- オ) 議会 ITC の促進。ドロップボックスの活用を呼びかけます。議会・議員活動に役立つ情報、資料をタブレット、パソコン等で閲覧ができます。

#### （2）「まち・ひと・しごと創生総合戦略（総合戦略）」について

- ア) 「総合戦略」（2014年12月27日の閣議決定）の概要の把握
  - ①人口減少と地域経済縮小の克服
  - ②しごと、ひと、まちの創生による好循環の確立
  - ③KPI（重要業績評価指標）の設定、PDCA（企画立案、実行、点検、改善）、産官学、金（金融機関）、労（労働界）、言（言論界）参画による計画策定。
  - ④2016年度に作る新型交付金は、自治体を一律に扱わず、総合戦略を見て熱意のあるところに厚く交付する。その審査は、透明性ある仕組みで行い、獨創性、発展性、持続性などが基準となる見込み。金額規模は未定。
  - ⑤地方の人手不足対策が重要で、保育や介護、公共交通、サービス産業の生産性向上などが大事。公共事業や企業誘致は絶対的な効き目がなくなった。
  - ⑥コンパクトシティ化と企業の集積が必要で、すべての集落に同じインフラを整備することは不可能。（石破大臣）

イ) 古賀市の創生本部の取り組みと情報

ウ) その他

#### （3）議会事務局体制の強化に向けて

- ア) 臨時職員の配置実現      イ) 正規職員5人と再任用職員1人
- ウ) その他（議会基本条例施行に対応できる体制の確立）

#### （4）議長として任期中の公務をやりあげるとともに、4年間のまとめと引き継ぎ事項等の整理作業を行います。

#### （5）次回の連絡会 2015年3月24日(火) 定例会最終日本会議終了後

（任期中の全議員が集まる会議、懇親会等については会派代表者会議等で相談します）